

有明工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	体育実技	
科目基礎情報							
科目番号	0095		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	機械工学科		対象学年		5		
開設期	後期		週時間数		後期:1		
教科書/教材	イラストでみる最新スポーツルール (大修館書店)						
担当教員	井上 仁志						
到達目標							
1.生涯を通して運動に親しむ態度を育て、各運動に必要な技能の習得及び 体力の向上を図 ることが できる 2.ネット型の球技でサーブ やラリーが できる 3.ターゲット型の球技で意図したところに打つことが できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	「生涯スポーツ」という考え方を理解し、たくさんのスポーツに積極的に参加することが できる		「生涯スポーツ」という考え方を理解し、社会人になっても健康的に過ごせるよう積極的にスポーツに親しむことが できる		「生涯スポーツ」という考え方を理解できず、スポーツに積極的に親しむことが できない		
評価項目2	ネット型の球技のルールを理解し、基本的なフレーの応用が できる		ネット型の球技のルールを理解し、基本的なフレーが できる		ネット型の球技のルールが 理解できず、基本的なフレーが できない		
評価項目3	ターゲット型の球技のルールを理解し、基本的なフレーが できる		ターゲット型の球技のルールを理解し、10m 程度であれば意図したところに打つことが できる		ターゲット型の球技のルールを理解できず、10m 程度であっても意図したところに打つことが できない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 A-1							
教育方法等							
概要	運動を行うことにより、運動することの楽しさや喜び の実感、運動に必要な技能の習得及び 体力の向上を図る。主体的に運動に取り組む姿勢や、生涯を通して運動に親しむ態度を育て、各運動に必要な技能の習得及び 体力の向上を図ることが できる						
授業の進め方・方法	実技中心に進める 実技テスト、ルールテスト有り						
注意点	実技テスト評価 20%、ルールテスト評価 60%、ポートフォリオ20%で 総合評価とする						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラハ ス説明		シラハ スの内容を説明で できる		
		2週	新体力テスト、集団行動		自分の現在の体力を確認で できる、号令に合わせて (集団で)行進や方向転換など が できる		
		3週	新体力テスト、集団行動		自分の現在の体力を確認で できる、号令に合わせて (集団で)行進や方向転換など が できる		
		4週	ゴルフ(雨天時卓球)		アプ ローチ等を意図したところに落とせる		
		5週	ゴルフ(雨天時卓球)		アプ ローチ等を意図したところに落とせる		
		6週	実技テスト				
		7週	卓球(雨天時に卓球をしていた場合は晴天時ゴルフ)		ダブルスで 試合が できる		
		8週	卓球(雨天時に卓球をしていた場合は晴天時ゴルフ)		ダブルスで 試合が できる		
	4thQ	9週	実技テスト				
		10週	テニス(雨天時バ ト ミントン)		ラリーからボレーやスマッシュなどを打つことが できる		
		11週	テニス(雨天時バ ト ミントン)		ラリーからボレーやスマッシュなどを打つことが できる		
		12週	実技テスト				
		13週	バ ト ミントン(雨天時にバドミントンをしていた場合は晴天時ゴルフ テニス)		ハイクリア、クリア、 ト ロップ と打ち分けることが できる		
		14週	バ ト ミントン(雨天時にバドミントンをしていた場合は晴天時ゴルフ テニス)		ハイクリア、クリア、 ト ロップ と打ち分けることが できる		
		15週	実技テスト				
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	20	0	100
基礎的能力	80	0	0	0	20	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0